

## 若狭地方における地域住民による 山林管理の基盤整備事業

つづける助成

2年目

実践

薪倶楽部の会員 **8人**

薪流通量 **29m<sup>3</sup>**

今年度計画の達成度 **80%**

目標達成度 **87%**



間伐・搬出の実習を行った。

### 苦勞した点と工夫した点

#### ■ 苦勞した点

目標の一つに地域市民による当団体主催の山林管理グループを立ち上げることだったが、応募者が0人で立ち上げることができなかった。

#### ■ 工夫した点

地域市民による山林管理グループが出来なかったため、当団体内や関係者と何度も協議し、既存の山林管理団体のソフト、ハード両面のサポートをする方向に転換した。

### 課題

福井県嶺南地方は山や森林資源の多い地域であるが、山主の高齢化や木材の価値低下によって管理がされず、荒れた場所が多い。具体的な打開策もなく、歯止めがかからない。

### 目標

山林の管理を目指して、薪等の燃料として活用することによって、新しい価値を見出したい。また、山林管理ができる人材を育成し、管理できない山主とのマッチングを行う。

### 活動内容と成果

今年度は、素人でも安全に施業ができることを実証するため、間伐と木材搬出の実習を行った。参加者の意識は高く、実習後に個人で間伐を行う方もいた。

また木材を薪に加工するための生産拠点として薪割り機や薪棚を整備した。また、会員制の薪取り扱いシステム「若狭薪倶楽部」を試験的に実施し、今年度は会員が8人になり、昨年より多くの薪流通ができた。

素人でも山林の管理がしやすいようにガイドブックを作成し、勉強会を行った。非常にわかりやすいと好評だった。



森林密度に関する勉強会



大型の薪棚がいっぱいになった。

### 全助成期間の活動を振り返って

今回の事業では、今までほとんど忘れ去られ、荒れていた地域の山林に関心と価値を見出す取組みだった。昔は生業だった林業はほとんどなく、技術をもっている方は高齢になり、後継者もいなかった。

そのまま何もなくても誰も気が付かなかったかもしれない。しかし、私たちが少しづつ動いたことで、様々な市民や団体が共感し共に活動してくれたことで一縷の光が見えた気がする。この活動が続いていくことを願う。

| 活動地域 |  福井県

〒917-0241 福井県小浜市遠敷6丁目301

電話：087-879-7911

E-mail：wakasa.suisya@gmail.com

<http://wakasa-suisya.wafull.jp/>



### 今後の展望

今後は薪の流通量を増やすために、重油や電気ボイラーからバイオマスボイラーを導入するように働きかけたり、薪の長さなどの取り扱いの種類を増やし流通量を増やすこと、薪の需要にあわせた生産体制を作っていく。

地域内の山林管理グループと連携を強化し、各団体が山林管理を行いやすいように施業道具のサポートしたり、若年層と一緒に作業できる機会を作るなど管理グループの永続性を保てるような活動も行っていく。